

# Nougyou Nounou いしのまきNN通信



上品山山頂より望む石巻地域の風景

「いしのまきNN通信」は、石巻地域の農業農村整備事業に関連する活動等を広くお知らせすることを目的に、年3回程度発行しています。掲載希望の情報等がありましたら計画調整班までご一報ください。今後ともよろしく申し上げます。



## 地元住民と田んぼの生き物調査を実施 ～東松島市上福田地区～

第16号の目次:

地元住民と田んぼの生き物調査を実施	1
前谷地小学校における取組み	2
「ふるさと学習講座inしやもと」を開催	3
「ふるさと学習講座inしんでんまち」を開催	3
農地集積研修会を開催	3
地元の方々と花壇の植栽活動に参加	4
北上川一斉清掃活動に参加	4

6月27日、「上福田地域手づくりプラン策定委員会」の自然環境分科会が中心となって、東松島市上福田地区において田んぼの生き物調査を行いました。これは、農村活性化ビジョンの策定に当たり、上福田の自然の恵みを委員全員で共有したいとの思いから、地元の発案で行ったものです。

調査は、2班に分かれ、それぞれが3箇所ずつ、タモ網やサデ網を利用して魚類の採取を行いました。参加した方々は、童心に返って何度も網をすくっていました。



生き物調査の様子

採取された魚類には県の準絶滅危惧種であるメダカも含まれていました。

終了後には、女性部の方々から、ドジョウ汁のお振る舞いがありました。

上福田地区は、平成23年のほ場整備事業の採択を目指して本年度から調査事業を実施しており、今回採取したデータは環境配慮計画にも活かされる予定です。

### 【採取した生き物】

魚類：6種類  
メダカ、タモロコ、ギンブナ、ドジョウ、タイリクバラタナゴ、オイカワ  
その他：6種類  
マルタニシ、ヤゴ、貝エビ、ヌマエビ、ヌカエビ、モノアラガイ



採取したメダカ



終了後のお振る舞い

担当：計画調整班

## 前谷地小学校における取組み ～ 田んぼの楽校協働推進体制整備支援事業～

石巻市立前谷地小学校（旧河南町）では、5年生の総合学習の時間を利用して田んぼの学校を行っており、関係機関が協力してその支援を行っています。



代掻きの見学会の様子

### 1. 代掻き・田植え

5月20日、石巻農業改良普及センターの担当者から稲の生育について授業を行い、翌21日に代掻き作業の見学を行いました。小学生は、代掻き前と後の田んぼに実際に入り、代掻きにより土がトロトロになったことを確認しました。

5月23日には、田植えを行いました。まず、地元農家の方から手植えの仕方について説明を受けた後、田植え定規を使い田んぼに升目を描いてから、手植えを行いました。植えた品種は、ひとめぼれとササニシキの2種類で、子供たちは泥だらけになりながら楽しそうに田植えをしていました。



田植えの様子



生育調査の様子

### 2. 稲の生育調査

6月9日、田植えした稲の生育調査を行いました。まず、石巻農業改良普及センターの担当者から生育調査の方法について説明がなされた後、子どもたちが調査の対象となる稲（6株）を選び印を付けました。今後は、週1回のペースで子どもたちが自主的に生育調査を行う予定です。



和淵揚水機場の見学

### 3. 土地改良施設の見学

6月30日には、総合学習の時間を活用して、農業農村整備に関する授業と土地改良施設の見学を行いました。

まず、授業として、水田農業の変遷や前谷地小学校付近の田んぼの水の流れについて、パワーポイントを用いて説明しました。田んぼで稲を育てるのに大量の水が必要なことや、ポンプを使って遠くから水が来ていることについて解説したところ、子どもたちは驚いていました。

次に、土地改良施設の見学として、河南矢本土改良区が用意したバスを利用して、和淵、前谷地、箕入の各揚水機場及び改良区内にある用水集中管理システムを見学しました。子どもたちは、コンピュータを利用した用水管理システムや、前谷地揚水機場にある「三方分水」に大きな関心を示していました。

参加した子どもたちは、熱心に説明を聞いており、水の流れやポンプの機能等について鋭い質問を数多くしていました。



記念写真（三方分水）

### 4. 田んぼの生き物調査

7月15日には、前谷地小学校の近隣の田んぼにおいて、「田んぼの生き物調査」を実施しました。調査には、農地・水・環境保全向上対策の活動組織である「前谷地ふるさと保全会」の方々にも協力をいただきました。

まず、水質検査としてパックテストによるCOD（化学的酸素要求量）、pH、PO<sub>4</sub>（リン酸）の3種類の検査を行い、水路の水質を確認しました。

その後の生き物調査では、初めはうまく魚が採れませんでした。徐々にコツを掴んで、最終的には参加者全員が、ドジョウやタモロコ等を採用しました。

子どもたちは、時間をオーバーして熱心に魚を追いかけており、大変活気のある生き物調査となりました。



生き物調査の様子

## 「ふるさと学習講座inにしやもと」を開催！

7月30日、西矢本地区（東松島市）において「ふるさと学習講座」を開催しました。本講座は、子どもたちをはじめとした地域住民の農業に対する理解と関心を深めていただくことを目的に、平成12年度から行っている講座で、今回が17回目になります。

### 1. 地域農業の学習講座

第1部は講義形式で、農業や田んぼに住む魚などについて学習しました。お米のできるまで（東松島市）...お米ができるまでの具体的な手順について農家の苦勞を交えながら説明しました。土地改良区の役割（河南矢本土改良区）...水路の維持・管理等の土地改良区の果たす役割について説明しました。田んぼに住む魚（東部地方振興事務所）...田んぼに住む主な魚の種類や特徴について説明しました。

### 2. 田んぼの生き物調査

第2部では、近隣の水路で田んぼの生き物調査や水質調査を行いました。調査の結果、下記の魚類等の生き物が確認されました。子どもたちは自分で捕獲したザリガニ等の生き物に興味津々でした。

確認された生き物（12種類）：フナ類、タモロコ、モツゴ、ニゴイ、タイリクバラタナゴ、カマツカ、ドジョウ、ヤゴ、マルタニシ、アメリカザリガニ、アマガエル、ニホンアカガエル



講義の様子



生き物調査の様子



集合写真



生き物調査の様子（新田町）

## 「ふるさと学習講座inしんでんまち」を開催！

8月3日には、鹿又新田町地区（旧河南町）において、「ふるさと学習講座」を開催しました。これは、「鹿又ふるさと保全会新田町支部」が農地・水・環境保全向上対策の活動の一環として田んぼの生き物調査を行うことから、これとタイアップして開催したものです。

内容は、田んぼに住む魚や土地改良区の役割について講義を行った後、田んぼに出かけて生き物調査及び水質検査を行いました。参加した子どもたちは約40名に達し、友達と楽しそうに魚を採っていました。

担当：計画調整班

## 農地集積研修会を開催～鹿又・広淵沼地区～

7月29日、鹿又地区及び広淵沼地区が合同で、両地区の目指すべき集落営農の方向性、法人化に向けた課題等について勉強をするため、基盤整備事業推進委員及び土地利用調整委員を対象とした「河南地域農地集積研修会」が開催され、約60名の出席がありました。

会議では、前谷地地区農用地利用改善組合長の推野和夫氏及び南郷土地改良区の小田嶋康氏から講演が行われた後、石巻市産業部の千葉次長がコーディネータとなり、各支部の土地利用調整委員長との意見交換会が行われました。

本研修会により、ほ場整備事業のメリット・デメリット、両地区が掲げる各地域の課題等を把握することができ、出席した委員のほ場整備に対する意識の向上を図ることができました。

担当：農村振興班



研修会の様子

## 地元の方々と花壇の植栽活動に参加

### 1. 五味倉排水機場

5月26日、国営五味倉排水機場の緑化・清掃活動について管理協定を結んでいる東松島市「大曲貝田地区環境愛護会」が中心となって、植栽作業を行いました。植栽作業は、国営造成施設管理体制整備促進事業の実践活動の一環として行われたもので、参加者は、地域住民や小学生ほか、改良区、市役所、県の職員を含む総勢25名でした。

作業は、五味倉排水機場の敷地内に作られた2箇所の花壇に、地域住民自らが育てたサルビア、マリゴールド、アゲラタムの苗木約800株を植えました。参加者は、きれいな花畑になることを想像しながら、一株一株丁寧に植えていました。

### 2. 河南須江糠塚地区

6月20日、河南矢本土地区改良区と須江糠塚地区地域環境愛護会（旧河南町）が中心となって行った「平成20年度矢本幹線水路敷地の花壇植栽作業」に参加しました。植栽作業は、国営造成施設管理体制整備促進事業推進協議会の活動の一環として行われたもので、地元の河南東中学校の生徒約40名も含め、参加者は総勢70名近くとなりました。花壇は、国営かんがい排水事業で整備された矢本幹線水路の敷地の上に作られたものです。

作業は、婦人部の方々が花壇の土に穴を開け、水を流し込み下準備したところに、参加者が花の苗を植栽しました。花の種類は、サルビア、ペコニア等で、全部で約500株が植えられました。植栽後は、きれいな花々により周囲の雰囲気明るくなりました。

担当：水利施設保全班

## 北上川一斉清掃活動に参加

7月27日、「第7回北上川一斉清掃活動」に参加しました。北上川は、流域の人々に数多くの恩恵を与え、「母なる川」として親しまれています。しかし、ポイ捨てや不法投棄が年々増加していることから、きれいな川を維持していくために、住民と行政が協力した北上川の一斉清掃活動が行われています。

石巻管内の各土地改良区では、平成17年度から一斉清掃活動に参加しており、本年度も改良区の呼びかけに応じて県や市の関係職員が集まり、参加者約30名で清掃活動を行いました。

みなさんの協力により、朝7時から8時の1時間で、空き缶や空き瓶など沢山のゴミを収集することができました。

担当：計画調整班



清掃活動の様子



集合写真



植栽の様子（五味倉排水機場）



植栽の様子（須江糠塚地区）



集合写真（須江糠塚地区）



めだか のすめる たんぼ づくりをめざして

### 宮城県東部地方振興事務所 農業農村整備部

〒986-0812 石巻市東中里1丁目4-32

Tel 0225(95)1411 (内)478

Fax 0225(96)4880

E-mail et-ss-kt@pref.miyagi.jp

URL <http://www.pref.miyagi.jp/et-sgsin/nn/nn-top.htm>

編集・発行（創刊平成15年2月）  
宮城県東部地方振興事務所 農業農村整備部  
計画調整班 広報広聴担当